



第一礼拝次第

説教：渡真利彦文牧師
司会：新垣茂美執事

前奏	5 4 0	会衆
主の祈り		〃
ブレイズ	「どんな時でも」 「慕い求めます」	〃
聖書朗読	ローマ 1:16-17	司会
祈り	(新約聖書 p 273)	〃
特別賛美	男性会	会衆
賛美	新生 6	会衆
説教	「夕暮れ時に、光がある」	牧師
祈り		〃
賛美	2 6 7	会衆
献金		〃
報告		司会
頌栄	新生 6 7 2 B	会衆
祝祷		牧師



第二礼拝 (19:00)

説教：渡真利文三牧師

司会：渡真利彦文牧師 奏楽：渡慶次さやか姉

聖書：ヨハネ 4:13-15 (新約聖書 p 169)

説教：「命の水」

ブレイズ：「どんな時でも」「慕い求めます」

賛美：新生 6 新生 3 8 6



ファミリー礼拝 (9:00)

説教：渡真利千佳子姉

聖書：ヨブ 19:1-29

メッセージ：「なおも贖い主を仰ぎ見る」

<巻頭言>

「わたしたちの国籍は天にある」
牧師 渡真利彦文

—けれども、わたしたちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、わたしたちは待ち望んでいます。— (ピリピ 3:20)

宇宙飛行士の毛利衛さんは、宇宙から地球を見て、「宇宙から国境線は見えなかった」という有名な言葉を残しました。

人間が国境を設けたため、土地は紛争の原因の一つとなりました。戦いのなかった時代はないといわれるほど、争いは絶えません。戦争は宗教戦争や民族闘争が原因となるといわれますが、それはカムフラージュであって真の原因ではありません。真の原因は、土地・食糧・水・資源といわれています。それらと関連して、今わたしたちは人口問題、核問題、環境問題などの大きな課題に直面しています。

将来、わたしたちの子どもたちはこれまで人間が遭遇してこなかった予期せぬことに対処していかなければならないでしょう。

そのような社会の中でクリスチャンはどのように生きていくことができるでしょうか。

クリスチャンはまず第1に、キリストの愛を分かち合います。第2に、キリストの福音を伝えます。そして第3に、キリストの平和を実践するのです。

クリスチャンは、人種、言語や文化などを超えて神の家族であり、お互いの間に境界線はありません。

「私たちの国籍は
天にあります。」